

## 令和 4 年度 地域包括支援センターの重点事業について

## 重点事業：「地域ケア会議の推進」

## (選定の趣旨)

地域ケア会議は、すべての高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、住民、事業者、行政などが共に支えあう仕組みである地域包括ケアシステムの実現に向けた手法のひとつです。地域ケア会議により、高齢者個人に対する支援の充実とそれを支える社会基盤の整備をすすめることを目指しています。

今後、高齢者数の増加により地域で課題を抱え困っている高齢者が増えることが予測されます。令和 3 年度地域包括支援センター事業評価を踏まえ、地域包括ケアシステムの強化を図るため「地域ケア会議の推進」を重点事業としたい。

## (目標)

- 1 個別課題の解決とネットワーク構築を図るため、必要な関係者を招集して、地域ケア個別会議（ご近所支え合い会議）を開催する。開催にあたっては、地域ケア個別会議については、随時必要により行うが、年 1 回以上の開催を目標とする。
- 2 担当圏域における地域課題の共有と対応策の検討等を行うために、民生委員や地区社会福祉協議会等関係者を招集し、地域ケア推進会議（担当圏域会議）を年 1 回以上開催する。
- 3 市が定期開催する地域ケア個別会議（課題支援型・自立支援型会議）や地域ケア推進会議に参加して、事例の提出の他、助言、記録など会議運営の補助を行う。また、地域ケア推進会議においては、地域課題の報告や政策形成のための提言を行う。